

## <2008年>

### 1) 学会発表

木口雄之：当院で経験した腹部刺傷，第9回南信救命救急研究会．諏訪，2008.2月

矢澤和虎：救急医療現場における終末医療とは.第20回諏訪診療連携生涯教育講座.  
諏訪，2008.2月

河埜道夫，木口雄之，矢澤和虎：腫瘍のヘルニア陥頓により発見された卵巣癌の一例．第44回日本腹部救急医学会総会，横浜，2008.3月

西山和孝，矢澤和虎，野首元成，木口雄之，河埜道夫：諏訪地方における外傷症例および救急医療体制の検討－都市の救命センターとの比較．第22回日本外傷学会，沖縄，2008.6月

丸山義彦，宮迫いずみ，矢澤和虎：救命センター開設後の外傷患者の動向，第11回日本臨床救急医学総会．東京，2008.6月

矢澤和虎，木口雄之，河埜道夫，野首元成，酒井龍一，上條幸弘：救命救急センター開設後の外傷患者の動向．第65回長野県農村医学会総会，佐久，2008.7月

矢澤和虎，木口雄之，河埜道夫，酒井龍一，上條幸弘：八ヶ岳の山小屋で発生した集団一酸化炭素中毒の検討と問題点．第24回甲信救急集中治療セミナー，山梨，2008.7月

石川慧介，矢澤和虎，矢崎敏江，丸山義彦，大和眞史：救命救急センターで勤務する人のストレス調査．第59回長野県医学会，諏訪，2008.10月

上條幸弘，瀧澤壮臣，矢澤和虎，酒井龍一，大和眞史：諏訪地域における新型救命救急センターにおける診療状況．第36回日本救急医学会総会，札幌，2008.10月

矢澤和虎，梶川昌二，河埜道夫，木口雄之，代田廣志：開腹時期の決定に3D-DIC-CTを有用であった外傷性肝損傷の一例．第70回日本臨床外科学会総会，東京2008.11月

木口雄之, 矢澤和虎, 牧野安良能, 野首元成, 河埜道夫, 五味邦之, 島田 宏, 梶川昌二, 大橋昌彦, 代田廣志: 鼠径ヘルニア術後 5 年を経過して発症した Mesh-Plug 感染の一例. 第 70 回日本臨床外科学会総会, 東京, 2008.11 月

## 2) 講演会

矢澤和虎

「救急医療現場における終末期医療とは」

第 20 回諏訪病診連携生涯教育講座

諏訪 2008. 2 月

## <2009年>

### 1) 学会発表

小川新史, 矢澤和虎, 木口雄之, 梶川昌二, 代田廣志: 腹腔内遊離ガスを認めた壊症性胆嚢炎の1例. 第45回日本腹部救急医学会総会, 東京, 2009.3月

木口雄之: 水分バランスからみたシベレスタットナトリウムの有用性. 諏訪救命救急セミナー, 諏訪, 2009.4月

矢澤和虎, 小川新史, 木口雄之: 諏訪地域における病院前救護体制の現状と問題点. 第12回日本臨床救急医学会総会. 大阪, 2009.6月

小川新史, 木口雄之, 矢澤和虎: 上腸間膜静脈血栓症の2例. 第12回日本臨床救急医学会総会. 大阪, 2009.6月

小口はるみ, 神應太郎, 小川新史, 木口雄之, 矢澤和虎: 家族内発症した劇症型A群β溶連菌の1例. 第12回日本臨床救急医学会総会, 大阪, 2009.6月

矢澤和虎, 末吉孝一郎, 木口雄之, 小川新史, 瀧本浩樹, 大和眞史: 諏訪地域における病院前救護体制の現状. 第66回長野県農村医学会総会, 諏訪, 2009.7月

矢澤和虎, 木口雄之, 小川新史: 一酸化炭素(CO)中毒に対する高気圧酸素治療(HBOT)の現状-全国救命救急センターアンケート調査結果から. 第37回日本救急医学会総会, 盛岡, 2009.10月

矢澤和虎, 小川新史, 瀧本浩樹, 清河英雄, 中山剛: イレウスにて発見された膀胱癌の結腸, 回腸浸潤の1例. 第45回日本消化器病学会甲信越支部例会, 松本, 2009.11月

### 2) 著書・論文

矢澤和虎, 梶川昌二, 小川新史, 木口雄之, 河埜道夫, 代田廣志 : 開腹の決め手に  
3D-DIC-CT が有用であったⅢ b型肝損傷の1例. 日救急医学会誌 20 : 325-330,  
2009

## <2010年>

### 1) 学会発表

矢澤和虎, 瀧本浩樹, 小川新史, 末吉孝一郎: リコモジュリンの使用経験. 信州 DIC 治療懇話会, 松本, 2010.5月

瀧本浩樹, 小川新史, 高須香史, 末吉孝一郎, 梶川昌二, 矢澤和虎: 診断に苦慮した外傷性脾損傷の1例. 第13回日本臨床救急医学会総会, 千葉, 2010.5月

瀧本浩樹, 高須香史, 末吉孝一郎, 矢澤和虎: 諏訪広域におけるドクターカー運用の試み. 第61回長野県医学会, 長野, 2010.7月

矢澤和虎, 瀧本浩樹, 小川新史, 高須香史, 末吉孝一郎, 中出雅治, 白子順子, 井上重隆, 小山洋史: ハイチ大地震における日本赤十字社 ERU 国際救援活動の経験. 第38回日本救急医学会総会, 東京, 2010.10月

瀧本浩樹, 矢澤和虎, 小川新史, 高須香史, 末吉孝一郎: 諏訪御柱祭における救急医療体制. 第38回日本救急医学会総会, 東京, 2010.10月

瀧本浩樹, 矢澤和虎, 小川新史, 高須香史, 末吉孝一郎: 集学的治療により救命できた開放性骨盤骨折の1例. 第38回日本救急医学会総会, 東京, 2010.10月

### 2) 論文

小口はるみ, 神應太郎, 小口正義, 依田祐介, 小川新史, 木口雄之, 末吉孝一郎, 瀧本浩樹, 矢澤和虎: 家族内発症した劇症型 A 群β溶連菌感染症の1例. 日本臨床救急医学会雑誌. 13: 558-562, 2010

### 3) 講演会

矢澤和虎 「ハイチ大地震国際救援に参加して」

- ・才教学園小学校・中学校 2010.5月
- ・諏訪中央病院 2010.5月
- ・諏訪日赤病院祭 2010.5月
- ・長野県大規模災害ラジオ放送協議会 2010.6月
- ・小和田地区社会福祉協議会 2010.6月
- ・諏訪広域消防諏訪消防署 「救急の日」 2010.9月

#### **4) 研究会主催・座長等**

第12回信州臨床救急懇話会, 諏訪「ホテル紅や」 2010.6月

当番世話人：矢澤和虎

座長：瀧本浩樹, 小松佳道

## <2011 年>

### 1) 学会発表

矢澤和虎, 瀧本浩樹, 竹原延治, 野首元成, 末吉孝一郎: 地方救命救急センターにおける急性期外科医の現状と問題点—存在意義はどこにあるか. 第 25 回日本外傷学会総会, 大阪, 2011.5 月

宮岡俊輔, 矢澤和虎, 瀧本浩樹, 竹原延治, 野首元成, 末吉孝一郎: 鋭的頸部外傷により脳梗塞をきたした 1 例. 第 25 回日本外傷学会総会, 大阪, 2011.5 月

野首元成, 三原基弘, 梅村穰, 竹原延治, 矢澤和虎: 小児十二指腸潰瘍穿孔の 1 例. 第 14 回日本救急医学会中部地方会, 信州大学、松本 2011.11 月

濱優理, 大内由美子, 日暮幸江, 矢澤和虎: 救急病床におけるインシデント発生に関する考察. 第 14 回日本救急医学会中部地方会, 信州大学、松本 2011.11 月

### 2) 講演会

- ・第 6 回救急救命士薬剤投与講習 講師 2011.11 月  
「薬剤誤投与と対策」「針刺し事故と対策」
- ・平成 23 年度諏訪市消防団 第 6 回救護訓練 講師 2011.11 月  
「大規模災害等での救護対応について」
- ・諏訪市学校医会 講師 2011.11 月  
「小児救急疾患について」
- ・平成 23 年度諏訪地区女性消防団員研修交流会 講師 2011.11 月  
「災害における消防団と医療のコラボレーション」
- ・平成 23 年度諏訪消防署職員研修会 講師 2011.12 月  
「ドクターカーの重要性について」

## <2012年>

### 1) 講演、教育、啓蒙活動

矢澤和虎、救急高度化研修・第7回薬剤投与講習 講師、長野、2012.11.1

### 2) 学会発表

竹原延治、矢澤和虎、梅村 穰、野首元成：救命しえた開放骨盤骨折の1例。第26回日本外傷学会、東京、2012.5.24

高清水一慶、竹原延治、品川光子、野首元成、梅村 穰、矢澤和虎：大量腹腔内出血、ショックをきたした卵巣静脈瘤破裂の1例。第15回日本臨床救急医学会総会、熊本、2012.6.16

桑原貴弘、矢澤和虎、野首元成、竹原延治、梅村 穰、藤森和樹、小口はるみ：診断に苦慮した赤痢アメーバ性肝膿瘍の1例。第15回日本臨床救急医学会総会、熊本、2012.6.16

水谷理紗、矢澤和虎、野首元成、竹原延治、梅村 穰、小松佳道：急性薬物中毒にて気管挿管後、声門下狭窄をきたした1例。第15回日本臨床救急医学会総会、熊本、2012.6.16

片野優子、矢澤和虎、野首元成、竹原延治、梅村 穰：*Clostridium perfringens* 肝膿瘍により急激に死に至った1例。第15回日本臨床救急医学会総会、熊本、2012.6.16

### 3) 論文

Nobuharu Takehara, Ikkei Takashimizu, Kazuyuki Yazawa: Massive acute haemoperitoneum and shock from a ruptured ovarian varix. *BMJ Case Reports* 2012; doi:10.1136/bcr.03.2012.6028



片野優子、矢澤和虎、野首元成、竹原延治、梅村 穰：急激な経過をとり死に至った劇症型 *Clostridium perfringens* 肝膿瘍の1例。日臨救急医学会誌 15: 701-704, 2012

Lisa Mizutani, Kazuyuki Yazawa, Yoshimichi Komatsu: Multidetector CT evaluation for the diagnosis of tracheal stenosis occurring shortly after intubation. BMJ Case Reports 2012; doi:10.1136/bcr-2012-007591

矢澤和虎、野首元成、竹原延治、梅村 穰、瀧本浩樹、小川新史、末吉孝一郎：一酸化炭素中毒に対する高気圧酸素治療の現状—全国救命救急センターアンケート調査結果から。日救急医学会誌 23: 834-841, 2012